

◎ 今日のプログラム 第1871回 (11月 1日)  
親睦例会・新入会員歓迎会

◎ 前回のプログラム 第1870回 (10月25日)  
外部卓話 松山税務署 法人課税部門 第一統括官 松尾 雅彦様



【松山税務署 法人課税部門 第一統括官 松尾雅彦様】

今日は、企業の内部統制の強化・経理水準の質的な向上を上げて頂き、自らも定期的に確認を行って頂いて重要な書類の紛失や悪用を防ぎながら会社の資産残高を明確にし、資金繰り悪化を防ぐ観点からお話させて頂きます。文書管理について①領収書等、自社で使用している領収書等が定型化されていたり、担当者責任の保管状態になってないかを確認して頂きたい。そういった事を怠っていた事例として、市販の領収書を使用して売り上げ代金の回収等を行っていた。この会社では領収書にNo.もなく集金担当が現金で回収してその売り上げ代金を会社に入金せず、従業員に横領されていたという事が税務調査で発覚。一連の番号で管理していれば不正等も防げたのかなと思う。売掛金管理などもきちんとしていけばチェックではじかれるが、営業担当が別管理して自分のポケットに入れていた事もあったので会社の経理責任者や社長は領収書などは重要な書類になるので管理を再度見直して頂ければと思う。②重要な書類等の管理。現金・通帳・権利書などの重要な書類。金庫の中で保管・施錠されていると思うが、鍵の管理などを適切にしているか。金庫をきちんと施錠していれば企業内だけの話でなく、盗難なども防げたりできるので金庫の鍵の管理。責任管理もできていけばと思う。事例として社長や経理担当者である役員が経理担当者に任せきりにして確認することも殆どしていなかった。会社の通帳を経理担当の立場で金融機関に持ち込んでいた。会社のお金が入用なので現金を出金していた。銀行も面識があるので現金も出金できたというような状況で、蓋を開けるとその会社から出金したお金を経理担当が自分の口座に入金するという事をしていました。入金したお金は競輪・競馬・競艇に個人が使っていた。数年間で億のお金までいっている事実があった。次に、資産科目①現金ですが、大きな現金を扱われている所は、基本的に振込や手形決済で現金は経費だけという所もあるが、手元の現金と帳簿の残高はきちんと一致しているかの確認になってくる。記載漏れが結構ある。内部の不正もあるが、不明な入出金がきちんとわかるようにする。よくある話で、日々の記載は溜めて経費の領収書を一気に出納帳に記載する。会社の経費を社長さんや役員の方が自分の手持ち現金で立替で支払ったり、仮払で一旦支払いの金額の清算がきちんとできていない。次売掛金です。売掛一覧表と得意先等に対しての請求書の残高がきちんと一致しているか確認が出来ているか。回収漏れも未然に防げるので管理をよろしくをお願いします。特に企業は決算が各企業バラバラだと思いが、決算期末における締め後の取引についてはきちんと一年間の決算の売掛金に含まれているかという確認はお願いしたい。次に棚卸資産これも業種により棚卸がない所もあるが全般的な話。棚卸資産という所で実地棚卸が原則。大多数の所は決算の期末において実地の棚卸をやるというケースが多い。帳簿上あるべき在庫が見ていったらないという事があると盗難にあっているか不正に悪用されている可能性があるのでは、管理をして頂きたい。税務調査で税務署職員が目を見た時に元がないと企業側も実際の状況も説明しきれないとい。原紙の保管もして頂ければと思う。棚卸で実際に起こった例で営業担当者が長年に渡り得意先から受注した商品を水増ししてネットオークションで販売して利益を得ていた事が税務調査で発覚した。これも営業担当に任せていた事が原因。毎月までは難しいが在庫チェックを行っていただければと思う。次に仮払金、仮払金に関しては相手先や金額・内容を個別に確認できているか。最後に負債科目についてで買掛金。これも実際の調査事例で経理担当者に対して仕入れがマックスになったような取引があり、仕入れのマックスはありえないので確認すると返品したという話でしたが清算されていない。調べていくとその仕入れ先からのバックレートの計上を経理担当者の個人の口座にしてくれという所で、バックレートのお金で経理担当が自宅を建てていたという事があった。税務調査で確認されやすい所は企業の方も確認チェックすべきな所だと思っていますし、企業がきちんと確認する事により私共お邪魔して調査の時もこういうように管理していますと説明できれば時間も短縮になりお互いにメリットではないかなと考えておりますので、とりとめの話ではありませんでしたが、自分の企業に少し目線を向けて頂いて企業の成長につながればと何よりと思っていますので、よろしくをお願いします。ありがとうございました。

◎会長報告  
来週は平久です間違いないようにお願いします。卓上のお菓子は港南中学校吹奏楽部に入っています、高橋宏文会員のお嬢さんのお土産です。成績は銅賞だそうです。ロータリーの友9月・10月号に掲載されていた記事を紹介いたします。次年度の国際RC会長はサムエル氏でした。彼はカンダ出身でアフリカからはRIの会長になるのは2人目で大いに期待されていた。そしてオレ氏がガバナーを務めた1988年カンダでRCは9カ所しかなかったが、現在は89のRCが出来ている。これもオレ氏の力があつたのではないかなと思う。ところが彼は手術の合併症でお亡くなりになった。そして急遽会長選考委員会はハマ出身のハリソン氏を次期会長に決定した。彼は2010年のハイチの地震の時にRCによる災害救援活動の統率をして非常に実績を上げられた方です。彼はRCの公共イメージの向上とRCのインパクトを広げる為のデジタルツールの活用に力をいれたいと言っております。以上です。

◎委員会報告  
・マヤ 1分間スピーチ  
私はパドミントン部に行きはじめた。パドミントンは楽しいですが今は上手ではありません。これから頑張りたいです。日曜日は台風で強い風と雨でした。HFと一緒にレストランへ行って食べた。月曜日にお母さんとお父さんの18回目の結婚記念日でケーキを食べました。ケーキの上に沢山の果物がありました。そして白チョコレートがあつてじゃんけんをした。私は負けました。29日のコスプレ祭りを楽しみにしています。ありがとうございました。

・時計台の事について (日野隆充会員)  
時計代に付けるマークの件で調べてみたら、2013年6月のRI理事会でRotaryとロータリーマークは今使っている分は使えるが、2013年からロータリーゴールドのマーク以外使うと違反になる。決議案についてお話しします。立法案の中には制定案と決議案があり、制定案というのはRI定款又は細則または標準RC定款を改正する法案でクラブ地区大会・地区立法案検討会などで承認されたものが規定審議会にかけられて審議されてOKだと手続要覧に載る。次に決議案、RIの組織規程を改定したり停職する事無く各クラブよりRI理事会に提出され、決議審議会で審議されたものがOKであるという事がRI理事会より出される。それと別に見解表明案というのがある。これはRI理事会が規定審議会にこうしたらいいのではないかと提出してOKがもらえると手続要覧に載る。次からは新しいマークを使うようにして下さい。

◎幹事報告  
・例会変更  
松山南RC 10/26夜間例会 18:30~三越  
道後RC 10/27 " 18:00~三越  
松山西RC 10/31 " 18:30~  
道後 友輪館

・回覧書類  
ロータリー情報委員会 11/11ロータリー勉強会出欠表

・配布書類  
会報委員会 第1869回  
伊予市文化協会 いよし総合文化祭り  
三井住友海上 安全運転イベント

◎出席報告  
10月25日 出席者 34名・欠席数 9名  
ビジター 0名・出席率 73.53%

10月11日 出席数 30名・欠席数 4名  
メーカーアップ 4名 修正出席率 100%

◎ニコニコ箱  
・高橋宏文会員 「港南中吹奏楽部の全国大会は先週の21日に終了しました。結果は銅賞で、ご期待に沿える成績ではありませんでしたが、娘に聞いてみると悔いはないそうです。帰路、台風で飛行機が欠航しバスで帰りました。なにより無事に帰る事ができてほっとしています。ロータリーの皆様のご支援、本当にありがとうございました。」

・武智会員 「10/29コスプレ祭りで留学生が餅まきをします。成功しますように」

・武内会員 「お世話になりました。」

新・藤井(健)・林・日野(隆)・今井・井上・石田  
門田・城戸・窪田・見乗・森・永井・西岡・西山・小田  
仙波・高畔・高橋(宏)・武智・武市・武内・渡邊  
23名 29,000円

◎ゲスト

◎ 次回のプログラム 第1872回 (11月 8日)  
ロータリー財団月間卓話

伊予RCホームページアドレス <http://iyo-rc.com/>